



加古川市立山手中学校 学校だより

令和7年7月4日（不定期発行）

自主創造
親和協調
感恩奉仕

7月に入りました！ 1学期の締めくくりを！！

4月に新しい学年をスタートして以来、あっという間に1学期が終わりに近づいてきました。この3ヶ月間、子どもたちは新しい環境にも少しずつ慣れ、学習に、運動に、様々な行事に、それぞれの目標に向かって一生懸命取り組んできました。

特に、各学年の大きな行事（修学旅行、トライやるウィーク、わくわくオーケストラ）や中体連市内総体（5日から東播大会です!）などでは、子どもたちの普段見られないような真剣な表情や、友達と協力し合う姿に、私たち教職員も大きな感動をいただきました。もちろん、日々の生活の中でも確かな成長を感じています。これもひとえに、ご家庭での温かい励ましやサポートがあってこそです。本当にありがとうございます。

また、今月後半には三者懇談がごございます。暑い中、またお忙しい中とは存じますが、1学期の取り組みや夏休みの過ごし方、またご家庭での様子などについて話せる有意義な時間となりますよう願っております。

1学期も残りわずかですが、しっかりしめくくりができますよう、見守りや後押しをお願いいたします。

民生児童委員さんとの懇談会をおこないました！

子どもたちが安心して学校生活を送り、健やかに成長していくためには、保護者の皆様や学校だけでなく、地域の皆様の温かい見守りが不可欠です。本校の学区に



は、日頃から子どもたちの安全と成長を見守ってくださっている**民生児童委員**さんがいらっしゃいます。民生児童委員さんは、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。地域に暮らす方々の身近な相談相手として、また、行政と住民のパイプ役として、様々な福祉活動にご尽力くださっている心強い存在です。

7月3日（木）、校区の民生児童委員さんたちが山手中学校の様子を見に来てくださりました。たくさんのご意見やご質問をいただき、山手中学区の様子を詳しく知っていただくとともに、授業の様子なども見ていただき、「とても落ち着いている」と安心していただき、「普段からあいさつが素晴らしい」とお褒めの言葉もいただきました。今後も、学校・保護者さま・地域の皆さまとで子どもたちの見守り体制を継続していきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。